

教えに基づく「対話」

虎の巻

vol.1

天理教青年会本部
求道部

目次

I. 天理教青年会が取り組む「教えに基づく対話」について.....	3
1. 趣旨.....	3
2. 「教えに基づく対話」の大切なルール.....	3
3. 具体的な方法.....	4
4. 実際の様子.....	4
II 「ようぼく一斉活動日」での教えに基づく対話の台本.....	5
1. 台本について.....	5
2. 設定.....	5
3. PowerPointのスライドについて.....	5
4. 台本.....	6
III 分会総会や教会行事での教えに基づく対話の台本.....	14
1. 台本について.....	14
2. 概要.....	14
3. PowerPointのスライドについて.....	14
4. 台本.....	15
かしもの・かりものに関する参考資料.....	23

I. 天理教青年会が取り組む「教えに基づく対話」について

1. 趣旨

天理教青年会では、現在、「心を澄ます毎日を。」の基本方針の元で、「教えに基づく対話」に取り組んでいます。2022年の第96回天理教青年会総会において、青年会長様は、コロナ禍の3年間、「かしまの・かりもの」の対話に取り組まれ、ご自身の信仰を見つめなおした経験をお話くださいました。「かしまの・かりもの」の教えを治めるために、あるいは、自らの信仰をつかむきっかけに、教えを学び、対話することが有効な手段となることを示していただいた上から、現在、天理教青年会では、「教えに基づく対話」に取り組んでいます。

まずは、信仰者一人ひとりが、教祖が教えてくださったことの素晴らしさに気づくことから始めていく。「教えに基づく対話」によって得られた気づきが、「教えをもっと身につけたい」、「この教えをあの人に伝えたい」という主体的な行動につながっていくと考えています。

2. 「教えに基づく対話」の大切なルール

「練り合い」や「談じ合い」という表現ではなく、「対話」という表現を使っているのは、信仰者同士が、ルールに従って、語り合うことを強調するためです。誰かが教えようとしたり、伝えようとしたりすると、気づきが生まれにくくなります。それぞれが、相手の話を通して、自分の口から出た話を通して、自らの心の変容に目を向けます。

ルールは以下のようなものがあります。

- ①相手の話を最後まで聞く
- ②否定しない、断定しない
- ③「正しい」「正しくない」を気にしない
- ④お互いは、対等、平等である
- ⑤お互いの秘密は守る

上記を元にしながら、参加するメンバーの立場や、年齢などに応じて、ルールを増やしたり、減らしたりします。ルールが多すぎても、対話中に意識することが難しくなることもあるので、「相手の話を最後まで、しっかり聞く」ということだけをルールにするなどの工夫も可能です。

3. 具体的な方法

「教えに基づく対話」は、2人ペア、あるいは3人の少人数でおこないます。4人以上のグループとなると、誰かが伝えようとしたり、お互いを牽制して、話せなかったりするためです。多くの気づきを得るために、少人数でおこないます。

この「虎の巻」では、具体的に以下の場面を想定した台本をお示ししています。

- ・「ようぼく一斉活動日」での教えに基づく対話
- ・分会総会や若者向けの教会行事での教えに基づく対話

今後、様々な場面での「教えに基づく対話」の台本を更新して追加する予定です。

4. 実際の様子

2022年の11月例会での対話の様子を以下のURLあるいは、QRコードからご覧いただけます（限定公開）

<https://www.youtube.com/watch?v=vZb6YLZuxcc>



Ⅱ 「ようぼく一斉活動日」での教えに基づく対話の台本

1. 台本について

この台本は、「ようぼく一斉活動日」を想定しています。教会本部からの映像を視聴した後に、対話を通じて、自らの信仰についての「気づき」を得ることができる機会とします。

今回は、すでに「ようぼく一斉活動日」において、教えに基づく対話に取り組み始めた島根教区青年会にご協力をいただいて、資料を作成、準備しました。

2. 設定

- 対象：天理教の信仰のある男女（年齢は問わない）
- 時間は、1 時間程度
- 初対面の人が割合的に多い
- 机や、筆記具などが不要で、手軽にできる

3. PowerPoint のスライドについて

進行するにあたって、プロジェクターなどで、PowerPoint をスクリーンに映すと、スムーズです。スライドのデータは、以下の QR コードからダウンロードすることができます。



リンク

https://drive.google.com/drive/folders/11TzhyKiPv-UAc4ob2U_vAVxLAzxOELIF?usp=drive_link

4. 台本

※以下、司会台本の表現は、臨機応変にご自分の話しやすい言葉で進行してください。

【パワポ 1 教えに基づく対話】

※対話の時間を通してBGMを流すと、緊張がほぐれた雰囲気で行うことができる

皆さん、こんにちは。本日、対話の進行を務めます〇〇分教会の〇〇〇(氏名)と申します。どうぞよろしくお願いたします。※ここで何か「つかみ」的な話をしてもよい
では、いまから対話に移りたいと思います。スクリーンをご覧ください。

【パワポ 2 対話とは?】

まず、「対話」とは何でしょうか? 対話というのは、ある話題を基にルールを定めて進める「建設的な会話」を言います。ちなみに、ルールがない対話は「会話」です。白か黒か「答え」を出すのを「議論」と言います。対話には、「答え」を出す必要はなく、正しい、正しくないはありません。

そして、立場に関係なく、互いに気づきを与える場です。教会長だから、信者だからといった違いはありません。年上、年下もありません。お互いは対等で、平等に行うのが対話です。

さらには、今日は相手の話をたくさん聞いてもらいますが、他人の話を「我が事」として聞く場が対話です。つまり、対話というのは日常に生かせる「たすけあい」の実践方法でもあります。ですから、今日はルールに則って対話をしてもらいますが、対話は特別な活動ではなく、日頃からそのルールを意識して会話すると人間関係がよくなることにつながります。そういった意識で取り組んでいただけると幸いです。

【パワポ 3 対話の準備】

それでは、対話を始める前に準備をしたいと思います。まずはみなさんご起立下さい。軽くストレッチをします。

※伸びなどのストレッチをしながら緊張をほぐす

今日の対話は2人ペアで行って頂きます。

前後の方と2人ペアを作って、ペアになったところから座って下さい。その際、スクリーンが見える位置で、隣のペアと少し間隔をあけて座って下さい。

みなさん、ペアが作れましたでしょうか?

※よく知った者同士のペアを避けるため、隣同士でペアを作るのはできるだけ避ける

※スタッフは会場の周りに待機し、ペア作りをためらっている人とペアになるなど、フォローに回る

●会場全体をシャッフルしてからペアを作る方法

それでは、皆さん、好きな方向を向いて下さい。そこから5歩、歩いて下さい。

(「1、2、3、4、5」と声をかけて移動してもらう)

ありがとうございました。では、もう一度、別の方向を向いて下さい。また5歩、歩いて下さい。

(「1、2、3、4、5」と声をかけて移動してもらう)

それでは、今一番近くの方と、2人組になって、お座りください。
その際、スクリーンが見える位置で、隣のペアと少し間隔をあけて座って下さい。
みなさん、ペアが作れましたでしょうか？

それでは、ペアの2人でじゃんけんしてください。
勝った人は手を挙げてください！ ※必ず手を挙げさせて確認
ありがとうございます。では、負けた人は手を挙げてください！ ※必ず手を挙げさせて確認
ありがとうございます。このじゃんけんの結果は最後まで使いますので覚えておいて下さい。

【パワポ 4 自己紹介】

それでは、まず二人組で「自己紹介」をしてもらいます。一人一分です。
「名前、所属教会(立場)、あなたの好きな食べ物や趣味など」を簡単に紹介してもらいたいと思います。
では、まずはじゃんけん「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。
それでは勝った人から 1 分間、自己紹介をしてください！ では、どうぞ！
(1 分)

終了です！ ありがとうございます。
では、次はじゃんけん「負けた人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。
今度は「負けた人」が自己紹介してもらいます。同じように「名前、所属教会(立場)、あなたの好きな事や趣味」を簡単に紹介して下さい！
1 分間です。それでは、どうぞ！
(1 分)

はい、終了です！ ありがとうございます。お互い相手のことを知ることができましたね。
改めて、今ペアになっている2人で今日の対話を行ってもらいます！ よろしくお願ひします！（拍手）

【パワポ 5 対話のルール】

では、対話を始める前に大切なルールをお伝えします。
先ほどの自己紹介と同じように対話は、話をする人「話し手さん」と、話を聞く人「聞き手さん」に分かれて行います。
そして、こちらがルールです。
※順次ルールを説明(ゆっくり、ハッキリ)

1 つ目は、『聞き手さんは、相手の話を最後まで聞く』
聞き手さんは、相手の話を止めたり、遮ったりすることなく、最後まで聞くようにしましょう。その際、うなずきや相槌などを入れながら、相手が話しやすいように積極的に聞く姿勢を心がけましょう。

2つ目は、『聞き手さんは、否定したり、断定しない』

聞き手さんは、相手の言葉を否定したり、自分の意見を言ったり、アドバイスなどをしないようにして下さい。ただ、相手の話を頷きながら受け入れて聞き、そして質問をしましょう。

3つ目、『「正しい」「正しくない」を気にしない』

対話の時間は、相手と自分の「気づき」を生むためのものです。正しい答えを出す必要はありません。天理教の教理で正しいと思うことを言わなければならないわけでもありません。話し手さんも、聞き手さんも、「正しい」「正しくない」「良い」「悪い」を気にすることなく、できるだけ本心で思っていることを話しましょう。

4つ目、『お互いは、対等、平等である』

今日は、年齢や性別、立場など様々な方がおられると思います。信仰をして長い時間を過ごしている方もあれば、短い方もあると思います。しかし、対話はお互いに「気づき」を得る時間です。相手は、神様が引き合わせてくださった大切な人です。立場や年齢は、横に置いて、教える人、教えられる人の関係ではなく、対等、平等な関係で、お互いの話を聞き合いましょう。

5つ目、『お互いの秘密を守る』

このルールが最も大切です。家族の話、病気の話、悩みの話などが、今日は出てくるかもしれませんが、相手から聞いたことは、お互いの秘密として他の人に話さないようにしましょう。

以上が、対話のルールです。

【パワポ 6 聞き手さんができること】

念押しの確認ですが、聞き手さんができることは、うなずきや相づちをしながら積極的に話を聞くこと、「質問」のみです。

特に教会長さんや奥さん方は、意識せずとも相手を「諭して」しまうことがあるかもしれません。例えば、「でも、〇〇だから素晴らしいですね、有り難いですね」と、結局「でも」を使ってしまったりします。一見、応援や励ましに聞こえますが、「でも、」は、相手が先に述べたことの「否定」になります。とにかく、自分の思いや意見を抑えて、相手の話を遮らずに聞き、「へえ～そうなんですね～！」と相づちをしてあげてください。そして、相手の話が終わったら、「それはなぜですか？」「どうしてだったんですか？」と気になったことをたくさん質問しましょう。それがお互いにとって良い気づきを生むことになります。

これらのルールをお互い意識して、安心のある、良い対話の時間にして頂きたいと思います。

【パワポ 7 テーマ①】

前置きが長くなりましたが、いよいよ対話に移っていきます。

最初のテーマです。スクリーンをご覧ください。

「テーマ① 好きなものを選んで話そう！」

1. 普段は何をしている？
2. 好きなもの・こと、最近ハマっているもの
3. これまでの経歴を簡単に教えて
4. 最近、特に嬉しかったことは？
5. 得意なことは何？
6. 好きなお道の教えや言葉

※スライドが見えにくい方もおられる場合もあるので、ひとつずつ丁寧に読み上げる

話し手さんは、この6つの中から、好きなものを選んでお話してください。時間は3分間です。

聞き手さんは、先ほどのルールを意識しながら、最後まで話を聞いて、質問をどんどんしてみましよう！

では、まずは先ほどのじゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、最初に「話し手さん」になります。手を挙げていない人が「聞き手さん」です。

この役割は後で交代します。

それでは、準備はいいでしょうか？時間は3分間です。対話スタート！

(3分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

終了です！ありがとうございます。では、次は先ほど、「聞き手さん」だった方、じゃんけん「負けた人」、は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

次は、今手を挙げている人が「話し手さん」です。相手の方は「聞き手さん」になってしっかり話を聞いて質問してあげてください。

それでは、時間は同じく3分間です。対話スタート！

(3分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

皆さん、お互いのことがより分かって、だんだん話しやすくなってきたのではないかと思います。また、対話のやり方も、なんとなくお分かり頂けたでしょうか？

それでは、これから対話の本題に入っていきたいと思います。

【パワポ 8 動画メッセージの要点】

さて、今日の話の本題は、本日拝見した動画メッセージの内容を基に進めたいと思います。ここに、今日の松村先生のお話の要点をまとめました。今一度、確認したいと思います。

※順次、読んで説明。

よろしいでしょうか？

【パワポ 10 テーマ②】

では、対話テーマ②は動画メッセージを基にした質問です。メッセージの中で、松村先生が教祖に参拝して、おたすけいただいたといった体験を話されていました。さて、皆さんは信仰をされていて教祖を身近に感じられた経験はあるでしょうか？ということで、質問はこちらです。

「テーマ② 日々の生活の中で教祖を感じたり、教祖におたすけ頂いたりした経験はありますか？」

例：教祖が働いて下さったんだなあと思った体験

教祖のおかげで今があると思えること

その時は辛かったが、今は有難いと感じること

教祖のお話の中で、有難いなあと思うこと

時間は1人7分間です。例を参考にして、どんな些細なことでも結構ですのでお話いただければと思います。

では、まず全員で1分間考える時間を取ります。それぞれ静かに考えて下さい。メモをとってもかまいません。では1分間スタート。

(1分)

終了です！準備はよろしいでしょうか？

では、もう一度、先ほどのじゃんけん「勝った人」は手を挙げて下さい！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、まず先に「話し手さん」になります。手を挙げていない人が「聞き手さん」です。

準備はよろしいでしょうか？

それでは、7分間です。対話スタート！

(7分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

終了です！ありがとうございます。

では、役割を交代します！じゃんけん「負けた人」手を挙げて下さい！ ※毎回確認する。

今度は皆さんが、「話し手さん」です。

それでは、時間は同じく 7 分間です。対話スタート！

(7分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

皆さん、どうでしょうか。最初に 7 分と聞いた時は、長いと思われたかもしれませんが、実際やってみると意外と短く感じられたのではないのでしょうか。

皆さんこの調子で、最後まで良い対話の時間にして下さい。続いてがメインの対話のテーマです！

【パワポ 10 テーマ③】

「テーマ③ “教祖にお喜びいただけること、は何だと思えますか？ また、自分が実践していることは？”

例：日々の生活で心がけていること

自分が大切だと思ふ教祖の教え

年祭活動として自分が取り組んでいること

にをいがけ、おたすけ、ひのきしんなど

すでに、この年祭活動の中で実践している方もおられると思いますし、そうでない方もおられるかもしれませんが、実践していることがあれば、小さなことでも良いので、教えて下さい。また実践していることがなくても、例を参考に自分が思う “教祖にお喜びいただけること、”をお話し下さい。

ではまた、まず全員で 1 分間考える時間を取ります。それぞれ静かにお考え下さい。メモをとってもかまいません。では 1 分間スタート。

(1分)

終了です！準備はよろしいでしょうか？

では、もう一度、先ほどのじゃんけんで「勝った人」は手を挙げて下さい！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、まず先に「話し手さん」になります。手を挙げていない人が「聞き手さん」です。聞き手さんは、随時質問をしてみてくださいね。

それでは、7 分間です。対話スタート！

(7分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする

終了です！ありがとうございます。

では、役割を交代します！じゃんけん「負けた人」手を挙げて下さい！ ※毎回確認する。

今度は皆さんが、「話し手さん」です。聞き手さんは、最後まで話を聞いて、たくさん質問をして下さい。

それでは、時間は同じく 7 分間です。対話スタート！

(7分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

皆さん、どうだったでしょうか。これまで皆さんと、教祖を感じた話、そして教祖にお喜びいただくことについて対話をしてきました。おそらく、自分が話す中で、また相手の話を聞く中で、納得したり、学んだり、気づいたことがあったのではないのでしょうか。

【パワポ 11 メモの時間】

では、スクリーンをご覧ください。

今から、3分間の時間をとります。紙でもスマホでも結構ですので、今日、対話をして「気づいたこと」を書き出してください。

例えば、自分や、相手の話から気が付いたこと

対話の時間を通しての感想

これから自分がやってようと思ったこと

相手のすごいと思ったところ

相手への感謝や応援の気持ち

など、どんなことでも結構です。この後、1人2分間で、お互いの気づきを相手に伝える時間をとります。それが最後の対話の時間になります。ですので、できるだけたくさん、必ず何か書き出して下さい。

皆さん、紙やスマホの準備はよろしいでしょうか？ ※雰囲気を確認

では、3分間です。どうぞ！

(3分)

【パワポ 12 テーマ④】

ありがとうございます！時間になりました。皆さん準備はよろしいでしょうか？

それでは最後の対話の時間です。自分の気づきを相手に伝え、シェアしましょう。

では、最後になります。じゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、まず先に「話し手さん」になります。メモしたことを相手に伝えて下さい。

「聞き手さん」は何か聞きたいことがあれば質問して下さいね！それでは、時間は2分間です。対話スタート！

(2分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする

終了です! ありがとうございます。

では、役割を交代します! 最後です。じゃんけん「負けた人」手を挙げて下さい! ※毎回確認する。

今度は皆さんが、「話し手さん」です。メモした気づきを相手に伝えましょう。

それでは、2 分間です。対話スタート!

(2分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする

はい! 時間になりました! 終了です! ありがとうございます。

さあ、皆さん、今気づきを共有していただきましたが、どんな気づきがあったでしょうか? 良い気づきはありましたでしょうか?

【パワポ 13 大切なことは】

今日の対話は、お互いに「気づき」を得るために行いました。そして大切なのは、今日の「気づき」を「実行」に移すことです。

「おさしづ」(明治 39 年 5 月 20 日夜 9 時頃)にも、「聞いたら成程思うだけでは、暗がりも同じ事」とあります。「なるほど」と感じたことがあれば、是非、今日から実行に移してみてください。それが、動画メッセージで伝えられた最も大切なポイントかと思います。

気づきを、行動に移し、自らの日常を変える。教祖に喜んで頂ける毎日を過ごしていく。これが大切です。どうぞよろしく願いいたします。

【パワポ 14 終わり】

これで、対話の時間を終わります。今日の対話の感想など、どうぞお聞かせください。

本日はご参加いただき、誠にありがとうございました! (拍手)

Ⅲ 分会総会や教会行事での教えに基づく対話の台本

1. 台本について

この台本は、分会総会や、教会行事を想定しています。分会総会であれば、「青年会長様メッセージ」を視聴した後、または、教会行事であれば、講話を聞かせてもらった後に、対話をおこなうことをイメージしています。

大教会の祭典終了後や、おちばがえり団参などの機会でも、活用していただくことができます。

2. 概要

- ・対象：天理教の信仰のある男女（年齢は問わない）
- ・時間は、約1時間（ウォーミングアップ 10分～20分、対話 50分、おはなし等の時間を除く）
- ・知り合い同士、初対面の人が、混ざっている
- ・机や、筆記具などが不要で、手軽にできる

3. PowerPointのスライドについて

進行するにあたって、プロジェクターなどで、PowerPoint をスクリーンに映すと、スムーズです。スライドのデータは、以下のQRコードからダウンロードすることができます。



リンク

https://drive.google.com/drive/folders/11TzhyKjPv-UAc4ob2U_vAVxLAzxOELIF?usp=drive_link

4. 台本

※以下、司会台本の表現は、臨機応変にご自分の話しやすい言葉で進行してください。

【パワポ 1 教えに基づく対話】

※対話の時間を通してBGMを流すと、緊張がほぐれた雰囲気で行うことができる

皆さん、こんにちは。本日、対話の進行を務めます〇〇分教会の〇〇〇(氏名)です。どうぞよろしくお願いたします。※ここで何か「つかみ」的な話をしてもよい

対話のプログラムに入る前に、準備として皆さん少し身体を動かしたいと思いますので、皆さんご起立下さい。…(ウォーミングアップに入る)

★ウォーミングアップについて

緊張をほぐし、良い対話の時間にするために必要に応じて、ウォーミングアップの時間をとる。ストレッチやアイスブレイクのゲーム、2人組での簡単な自己紹介、会話などを行なっていく。内容や司会については学生担当員会のスタッフ、または経験者に相談すると良い。ウォーミングアップの流れで、最終的に対話を行う2人組のペアを作る(※親戚やよく知った者同士がペアにならないように工夫する。2人組の対話に不安な参加者がいる場合は、自然な形でスタッフがペアになる)

●ストレッチのみのウォーミングアップを行った場合

それでは、対話を始める前に準備をしたいと思います。まずは皆さんご起立下さい。軽くストレッチをします。※伸びなどのストレッチをしながら緊張をほぐす

【パワポ 2 対話の準備】

今日の対話は2人ペアで行って頂きます。

前後の方と2人ペアを作って、ペアになったところから座って下さい。その際、スクリーンが見える位置で、隣のペアと少し間隔をあけて座って下さい。

みなさん、ペアが作れましたでしょうか？

※よく知った者同士のペアを避けるため、隣同士でペアを作るのはできるだけ避ける

※スタッフは会場の周りに待機し、ペア作りをためらっている人とペアになるなど、フォローに回る

●会場全体をシャッフルしてからペアを作る方法

それでは、皆さん、好きな方向を向いて下さい。そこから5歩、歩いてください。

(「1、2、3、4、5」と声をかけて移動してもらおう)

ありがとうございました。では、もう一度、別の方向を向いて下さい。また5歩、歩いてください。

(「1、2、3、4、5」と声をかけて移動してもらおう)

それでは、今一番近くの方と、2人組になって、お座りください。

その際、スクリーンが見える位置で、隣のペアと少し間隔をあけて座って下さい。

みなさん、ペアが作れましたでしょうか？

それでは、ペアの2人でじゃんけんしてください。

勝った人は手を挙げてください！ ※必ず手を挙げさせて確認

ありがとうございます。では、負けた人は手を挙げてください！ ※必ず手を挙げさせて確認
ありがとうございます。このじゃんけんの結果は最後まで使いますので覚えておいて下さいね。

【パワポ 3 自己紹介】

それでは、今日はこのペアで対話をしてもらいますが、まずは「自己紹介」をしてもらいます。時間は、一人一分です。「名前、年齢、所属教会、あなたの好きな食べ物や趣味など」を簡単に紹介してもらいたいと思います。

では、まずはじゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

それでは勝った人から1分間、自己紹介をしてください！ では、どうぞ！

(1分)

終了です！ありがとうございます。

では、次はじゃんけんで「負けた人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

今度は「負けた人」が自己紹介してもらいます。同じように「名前、年齢、所属教会、あなたの好きな事や趣味」を簡単に紹介して下さい！

1分間です。それでは、どうぞ！

(1分)

はい、終了です！ありがとうございます。お互い相手のことを知ることができましたね。

改めてですが、今ペアになっている2人で今日の対話を行ってもらいます！どうぞよろしくお願ひします！（拍手）

【パワポ 4 対話とは？】

さて、「対話」とは何でしょうか？ 対話というのは、ある話題を基にルールを定めて進める「建設的な会話」を言います。ちなみに、ルールがない対話は「会話」です。白か黒か「答え」を出すのは「議論」です。対話には、「答え」を出す必要はなく、正しい、正しくないはありません。

そして、立場に関係なく、互いに気づきを与える場です。先輩、後輩、年上、年下も関係ありません。お互いは対等で、平等に行うのが対話です。

さらには、今日は相手の話をたくさん聞いてもらいますが、他人の話を「我が事」として聞く場が対話です。つまり、対話というのは日常に生かせる「たすけあい」の実践方法でもあります。

この対話の時間は、「気づき」を得るための時間です。言いたいことをただ、話すだけではなく、相手にも何か気づいてもらうことができる。相手に何かを伝えようとするのではなく、相手の話をしっかり聞いて、自分を見つめ直すことができる。そんな時間にしたいと思います。

【パワポ 5 対話のルール】

では、この対話を始める前に大切なルールをお伝えします。

先ほどの自己紹介と同じように対話は、話をする人「話し手さん」と、話を聞く人「聞き手さん」に分かれて行います。

そして、こちらがルールです。

※順次ルールを説明(ゆっくり、ハッキリ)

1つ目は、『聞き手さんは、相手の話を最後まで聞く』

聞き手さんは、相手の話を止めたり、遮ったりすることなく、最後まで聞くようにしましょう。その際、うなずきや相槌などを入れながら、相手が話しやすいように積極的に聞く姿勢を心がけましょう。

2つ目は、『聞き手さんは、否定したり、断定しない』

聞き手さんは、相手の言葉を否定したり、自分の意見を言ったり、アドバイスなどをしないようにして下さい。ただ、相手の話を頷きながら受け入れて聞き、そして質問をしましょう。

3つ目、『「正しい」「正しくない」を気にしない』

対話の時間は、相手と自分の「気づき」を生むためのものです。正しい答えを出す必要はありません。天理教の教理で正しいと思うことを言わなければならないわけでもありません。話し手さんも、聞き手さんも、「正しい」「正しくない」「良い」「悪い」を気にすることなく、できるだけ本心で思っていることを話しましょう。

4つ目、『お互いは、対等、平等である』

今日は、年齢や立場など様々な方がおられると思います。しかし、対話はお互いに「気づき」を得る時間です。相手は、神様が引き合わせてくださった大切な人です。立場や年齢は、横に置いて、教える人、教えられる人の関係ではなく、対等、平等な関係で、お互いの話を聞き合いましょう。

5つ目、『お互いの秘密を守る』

このルールが最も大切です。家族の話、病気の話、悩みの話などが、今日は出てくるかもしれませんが、相手から聞いたことは、お互いの秘密として他の人に話さないようにしましょう。

以上が、対話のルールです。

【パワポ 6 聞き手さんができること】

念押しの確認ですが、聞き手さんができることは、うなずきや相づちをしながら積極的に話を聞くことと、「質問」のみです。

相手の話を聞いていると、どうしても自分の意見が言いたくなったり、「でも～」と否定したくなるかもしれませんが、しかし、この対話の時間では、自分の思いや意見を抑えて、相手の話を遮らずに聞き、「へえ～そうなんです～！」と相づちをしてあげてください。そして、相手の話が終わったら、「それはなぜですか？」「どうしてだったんですか？」と気になったことをたくさん質問しましょう。それがお互いにとって良い気づきを生むことになります。

ルールをお互い意識して、安心のある、良い対話の時間にして頂きたいと思います。

【パワポ 7 テーマ①】

前置きが長くなりましたが、いよいよ対話に移っていきます。
最初のテーマです。スクリーンをご覧ください。

「テーマ① 好きなものを選んで話そう！」

1. 普段は何をしている？
2. 好きなもの・こと、最近ハマっているもの
3. これまでの経歴を簡単に教えて
4. 最近、特に嬉しかったことは？
5. 得意なことは何？
6. 好きなお道の教えや言葉

※スライドが見えにくい方もおられる場合もあるので、ひとつずつ丁寧に読み上げる

話し手さんは、この6つの中から、好きなものを選んでお話してください。時間は3分間です。

時間内であれば、複数の話題を話してもらっても結構です。そして、聞き手さんは、先ほどのルールを意識しながら、最後まで話を聞いて、質問をどんどんしてみましょう！

※テーマ①はお互いのことを知り、不安を解消することで、その後の対話を良いものにする準備として行う。ウォーミングアップの時間が十分に取れていたり、お互いの関係性から、テーマ②の対話にスムーズに入ることができると思われる場合、時間は3分で良い。そうでない場合は、4～7分と時間を延ばして対応する。

では、まずは先ほどのじゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、最初に「話し手さん」になります。手を挙げていない人が「聞き手さん」です。この役割は後で交代します。

それでは、準備はいいでしょうか？時間は3分間です。対話スタート！

(3分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

終了です！ありがとうございます。では、次は先ほど、「聞き手さん」だった方、じゃんけん「負けた人」、手を挙げてください！ ※毎回確認する。

次は、今手を挙げている人が「話し手さん」です。相手の方は「聞き手さん」になってしっかり話を聞いて質問してあげましょう。

それでは、時間は同じく3分間です。対話スタート！

(3分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

皆さん、お互いのことがより分かって、だんだん話しやすくなってきたのではないかと思います。また、対話のやり方も、なんとなくわかりましたでしょうか？
それでは、これから対話の本題に入っていきたいと思います。

【パワポ 8 テーマ②】

さて、これからの対話は、本日聞かせて頂いたお話（青年会長様の御告辞）を基に進めたいと思います。
「テーマ② お話を聞いて感じたこと」

例：印象に残ったこと、心に残ったことは？

お話で良いなと思ったところは？

お話を聞いて気づいたことは？

自分の経験と繋がったところは？

ここで一度、対話の前に今日のお話をそれぞれでふりかえりたいと思います。2 分間時間をとりますので、例を参考に、感じたことをそれぞれでふりかえり、紙やスマホに書き出してみてください。お話の時にとったメモを見てもらっても大丈夫です。それでは、2 分間です。ふりかえりスタート。

(2分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする
はい！時間になりました！準備はよろしいでしょうか？

それでは、これから対話でお話のふりかえりをお互いに伝え合ってください。ふりかえりをもとに、自分自身の体験や経験をお話してもらっても構いません。

時間は 1 人 5 分間です。

では、もう一度、先ほどのじゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、まず先に「話し手さん」になります。手を挙げていない人が「聞き手さん」です。
準備はよろしいでしょうか？

それでは、5 分間です。対話スタート！

(5分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする
終了です！ありがとうございます。

では、役割を交代します！先ほど、「話し手さん」だった方は「聞き手さん」に、「聞き手さん」だった方は、「話し手さん」になって下さい。役割を交代します。

それでは、時間は同じく 5 分間です。対話スタート！

(5分)

※残り時間 30 秒になったら「残り時間 30 秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

皆さん、どうでしょうか。最初に 5 分と聞いた時は、長いと思われたかもしれませんが、実際やってみると意外と短く感じられたのではないのでしょうか。

皆さんこの調子で、最後まで良い対話の時間にして下さい。続いてがメインの対話のテーマです！

【パワポ 9 テーマ③】

「テーマ③ “ほこりを減らし、誠を増やす” ために自分にできることは？」

例：積んでしまいやすい自分のほこり

誠真実だと思うことは？

今、日々の生活で心がけていること

これからやってみようと思ったこと

青年会長様は、お話の中で“心を澄ます”ためのポイントとして、“ほこりを減らし、誠を増やす”ことを教えて下さいました。私たちも、この点から自分にできることを考えてみたいと思います。

ではまず、全員で1分間考える時間を取りますので、例を参考にそれぞれ静かにお考え下さい。メモをとってもかまいません。では1分間スタート。

(1分)

終了です！準備はよろしいでしょうか？

では、もう一度、先ほどのじゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。

今手を挙げている人が、まず先に「話し手さん」になります。手を挙げていない人が「聞き手さん」です。

聞き手さんは、随時質問をしてみてくださいね。

それでは、7分間です。対話スタート！

(7分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

終了です！ありがとうございます。

では、役割を交代します！先ほど、「話し手さん」だった方は「聞き手さん」に、「聞き手さん」だった方は、「話し手さん」になって下さい。聞き手さんは、最後まで話を聞いて、たくさん質問をして下さい。

それでは、時間は同じく7分間です。対話スタート！

(7分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

皆さん、どうだったでしょうか。おそらく、自分が話す中で、また相手の話を聞く中で、納得したり、学んだり、気づいたことがあったのではないのでしょうか。

【パワポ 10 メモの時間】

では、スクリーンをご覧ください。

今から、3分間の時間をとります。紙でもスマホでも結構ですので、今日、対話をして「気づいたこと」を書き出してください。

例えば、自分や、相手の話から気が付いたこと

対話の時間を通しての感想

これから自分がやってよかったこと
相手のすごいと思ったところ
相手への感謝や応援の気持ち

など、どんなことでも結構です。この後、1人2分間で、お互いの気づきを相手に伝える時間をとります。それが最後の対話の時間になります。ですので、できるだけたくさん、必ず何かに書き出して下さい。
皆さん、紙やスマホの準備はよろしいでしょうか？ ※雰囲気を確認
では、3分間です。どうぞ！

(3分)

【パワポ 11 テーマ④】

ありがとうございます！時間になりました。皆さん準備はよろしいでしょうか？
それでは最後の対話の時間です。自分の気づきを相手に伝え、シェアしましょう。
では、最後になります。じゃんけんで「勝った人」は手を挙げてください！ ※毎回確認する。
今手を挙げている人が、まず先に「話し手さん」になります。メモしたことを相手に伝えて下さい。「聞き手さん」は何か聞きたいことがあれば質問して下さいね！それでは、時間は2分間です。対話スタート！

(2分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

終了です！ありがとうございます。

では、役割を交代します！先ほど「聞き手さん」だった皆さんが、「話し手さん」です。メモした気づきを相手に伝えましょう。

それでは、2分間です。対話スタート！

(2分)

※残り時間30秒になったら「残り時間30秒です！」などアナウンスする

はい！時間になりました！終了です！ありがとうございます。

さあ、皆さん、今気づきを共有していただきましたが、どんな気づきがあったのでしょうか？良い気づきはありましたでしょうか？

【パワポ 12 大切なことは】

今日の対話は、お互いに「気づき」を得るために行いました。そして大切なのは、今日の「気づき」を「実行」に移すことです。

私たちは、親神様の懐住まいをさせていただくと教えていただいているように、親神様のご守護の中で毎日、生活をしています。今日の気づきも、きっと、親神様が私たち一人ひとりにくださったメッセージではないかと思えます。今回の対話を通しての気づきを是非、これから活かして下さい。

また、今日はルールに基づいて、対話していただきましたが、日常で、様々な会話をする場面でも、相手の話を否定せずに最後まで聞く、のような対話のあり方は、日常生活やおたすけの中でも大変役に立つと思えます。

気づきを、行動に移し、自らの日常を変える。これが大切ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

【パワポ 13 終わり】

これで、対話の時間を終わります。今日の対話の感想など、どうぞお聞かせください。

本日はありがとうございました！（拍手）

かしもの・かりものに関する参考資料

—教えに基づく対話を深めるために—

- 天理教教会本部『天理教教典』1949
- 天理教教義及史料集成部『信者の榮』1946
- 諸井政一『改訂 正文遺韻』（「教の理」、「御はなし草稿」など）2014 天理教山名大教会史料部
- 道友社編『先人の遺した教話シリーズ』（「梅谷四郎兵衛」1978、「高井猶吉」1984、「増井りん」1986）天理教道友社
- 道友社編『本部員教話抄』（高井猶吉「かりものの恩」、宮森与三郎「かりものの理わからんでは」など）1995 天理教道友社
- 澤井一郎「『かしもの・かりもの』の世界」『あらきとうりよう』277～288号 2019～2022 天理教青年会

天理教青年会本部

求道部

委員

深谷弘和（やまとよふき分会）

瀬戸陽一（嶽東分会）

青木啓一郎（玉島分会）

小原理生人（北陸分会）

係員

松谷春希（南分会）

教えに基づく「対話」虎の巻

2023年12月25日 vol.1 発行

天理教青年会本部 求道部

〒632-0093

奈良県天理市指柳町 437 番地 天理教青年会本部

TEL : 0743-63-4748 | FAX : 0743-63-4081